



宇都宮 健児

弁護士
元日弁連会長



香山リカ

精神科医
立教大学現代心理学
部映像身体学科教授



川嶋みどり

健和会臨床看
護学研究所長

署名にご協力ください

小池都政は、新型コロナウイルス対応で都内のコロナ対応病床の3割を担い重要な役割を果たしてきている都立・公社14病院の地方独立行政法人化を進めようとしています。そして、そのために必要な定款議案を第3回定例都議会に提出し、都議会はこれを可決してしまいました。

日本は新型コロナ感染による死者数が東アジアで最多となっていますが、その背景には日本の公的病院の割合が世界でも極端に少ないという問題があるのです。

東京都だけでも過去最多の2万人を超える在宅療養者が出たことは記憶に新たです。

都民の命や健康を守るためには、都立病院は廃止せず直営で運営し、都立・公社病院の独法化を中止し、さらに充実することが求められています。

また国は、医療費抑制と医師不足を理由に全国437公立・公的病院の病床削減・再編統合を進めており、東京都では都立神経病院、区立台東病院など9病院が対象となっています。東京都は都民の命と健康を守るために、国による病床削減・再編統合に反対し、国に対し都内の9病院の存続と充実を求めるべきです。

よって、私たちは都民の皆様に対し、都立病院の廃止に反対し、都立・公社病院の独法化の中止と都内9病院の存続を求める請願署名を呼びかけるものです。



本田 宏

医師
NPO法人医療制
度研究会副理事長



前川 喜平

現代教育行政
研究会代表



松元ヒロ

スタンダップ・
コメディアン



宮子あずさ

看護師
ライター